

Vs code の設定方法

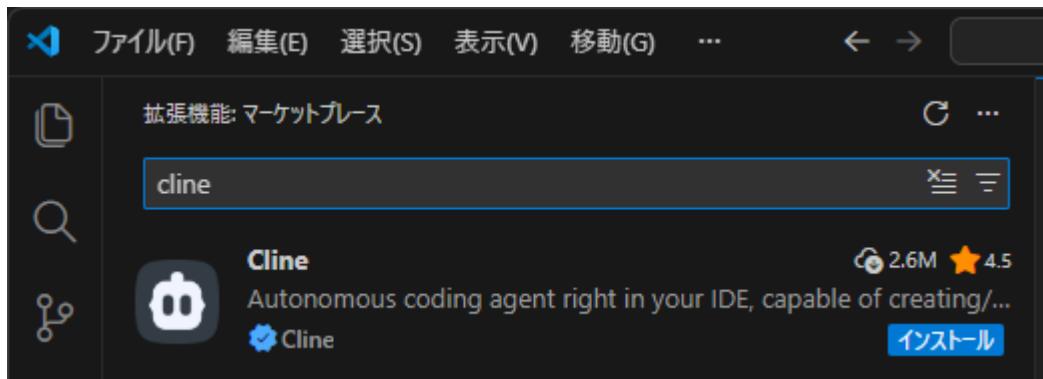
VS Code で Cline プラグインを使用して Z.ai の GLM モデルに接続する完全ガイド

Cline は、VS Code 向けの強力な拡張機能であり、エディタ内で直接 AI モデルを活用してコード生成やファイル操作などのタスクを実行できます。

1. Cline プラグインのインストール

1. 拡張機能マーケットプレイスを開く

1. VS Code を起動します
2. 左側の拡張機能アイコン（四角が4つ並んだマーク）をクリック
3. 検索ボックスに **cline** と入力
4. **Cline** 拡張機能を検索結果から選択



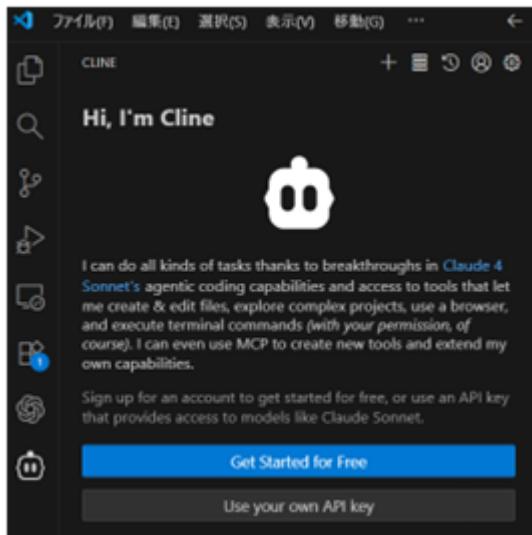
2. プラグインをインストール

- **Install** ボタンをクリックしてインストール
 - インストール完了後、「開発元を信頼する (Trust Author)」を選択
-

2. API 設定の構成

1. API キー方式を選択

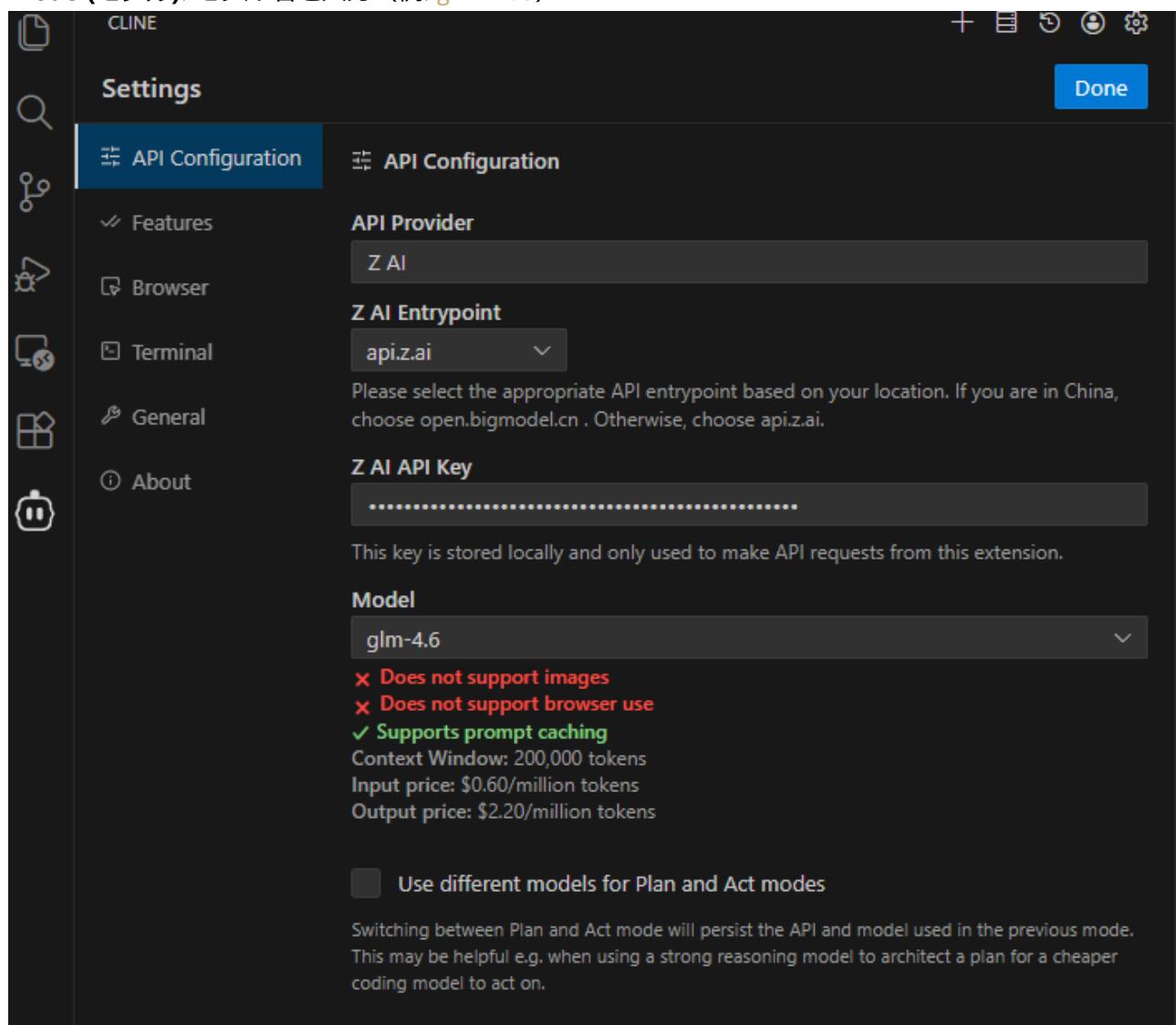
- **Use your own API Key** (自分の API キーを使用) を選択



2. 設定情報を入力

以下の通りに設定してください :

- **API Provider (プロバイダー)** : [Z AI](#) を選択
- **Z AI Entrypoint**: [api.z.ai](#)
- **Z AI API**: z.aiで取得した API キーを入力
- **Model(モデル)**: モデル名を入力 (例: [glm-4.6](#))



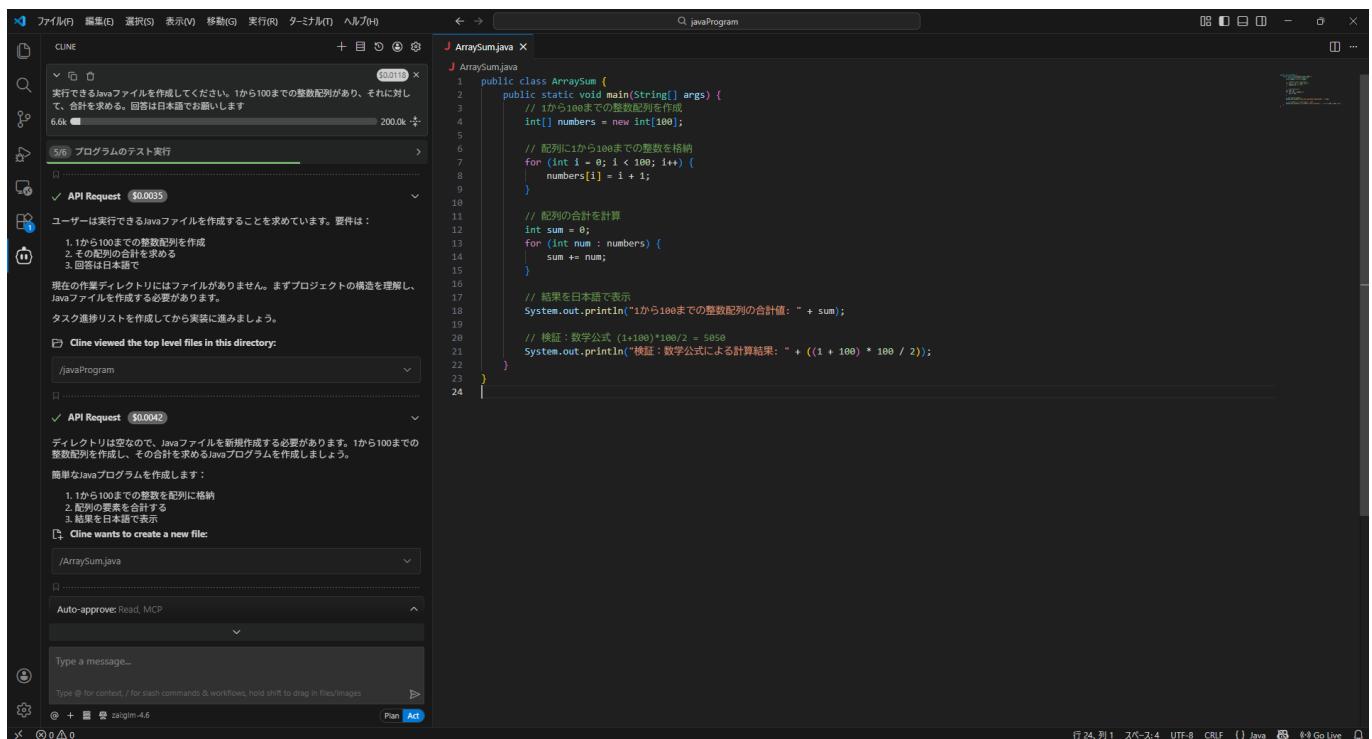
その他の設定（推奨）：

- **Auto-Approve (自動承認)**：チェックを外す。まずは安全なコマンドのみ許可する運用を推奨
- **Read all files**: 必要最小限に、機密ファイルはワークスペースから分離

3. 使い方

設定が完了すれば、入力欄にタスク内容を記述することで、AI が以下のような作業をサポートします：

- ファイルの作成・編集
- コード生成
- コードのリファクタリング（構造改善）
- コードの動作説明（解説）
- バグの原因特定と修正提案



The screenshot shows the Cline AI development environment. On the left, there's a sidebar with various icons for file operations, a search bar, and a list of recent files. The main area has a Java code editor with the file `ArraySum.java` open. The code calculates the sum of integers from 1 to 100. Below the code editor is a terminal window showing the output of the Java program. At the bottom, there's a message input field and a footer with some status information.

```
public class ArraySum {
    public static void main(String[] args) {
        // 1から100までの整数配列を作成
        int[] numbers = new int[100];
        // 配列に1から100までの整数を格納
        for (int i = 0; i < 100; i++) {
            numbers[i] = i + 1;
        }
        // 配列の合計を計算
        int sum = 0;
        for (int num : numbers) {
            sum += num;
        }
        // 結果を日本語で表示
        System.out.println("1から100までの整数配列の合計値: " + sum);
        // 検証: 数学公式 (1+100)*100/2 = 5050
        System.out.println("検証: 数学公式による計算結果: " + ((1 + 100) * 100 / 2));
    }
}
```